

日本海沿岸における人工漂着物調査

- 1 自治体名 ハバロフスク地方 (Khabarovsk Territory)
- 2 発表者名 コストマーロフ セミヨン (KOSTOMAROV SEMYON)
太平洋国立大学 森林・公園学科
- 3 活動名 日本海沿岸における人工漂着物調査
- 4 活動期間 1997年～2006年
- 5 活動場所 ハバロフスク地方、ソヴィエーツカヤ・ガーヴァニー地域 (SOVETSKAYA GAVAN)、ヴァーニノ (VANINO) 地域、ムチケ (MUCHKE) 入江、トキ (TOKI) 入江、アンドレイ (ANDREY) 入江
- 6 活動参加人数 毎年 10～12人
- 7 活動を始めた経緯
「きれいな海を守りたい」

8 発表要旨

ア) 韓国、ロシア、日本は日本海沿岸に位置する国である。

イ) これらの国は、日本海の漂着物による汚染を心配している。

ウ) 上記の国の政府機関は、日本海の汚染現状を把握するために日本海沿岸漂着物調査を実施している。

エ) ロシアにおける日本海沿岸漂着物調査は 1997 年から年に一度実施されている。その漂着物調査には中学生、高校生が参加している。

オ) ロシアの海岸の漂着物による汚染はそれほど深刻ではなく、漂着物の量も増加していないことが明らかになった。